

(様式 1 - 3)

松島町復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成 28 年 6 月時点

NO.	2	事業名	町道手樽富山駅線道路整備事業	事業番号	D-1-1
交付団体	松島町	事業実施主体 (直接/間接)	松島町 (直接)		
総交付対象事業費	1,678,386 (千円)	全体事業費	1,640,933 (千円)		
事業概要					
1. 事業概要 分散している集落と幹線道路 (主要地方道奥松島・松島公園線) との交通ネットワークを確立し、災害時における避難路や物資輸送路として機能する路線として、当該道路の整備を図る。また、同地区の名籠漁港については、沿岸拠点漁港として、漁業関連施設の再編 (集約化) を図り、漁業及び水産業関連の復興を推進する計画である。 本路線は、これに資する道路として整備を図る。 ・事業箇所：手樽地区 ・事業内容：L=5,595m、W=7.0~9.25m、踏切部拡幅：1箇所 (JR 富山踏切) ※当事業は、財政力指数の変更により補助率が 5/9 から 6/10 に変更となるため、残工事に係る内容は、No. 48 事業へ移行する。 (事業間流用による経費の変更) (平成 25 年 7 月 18 日) 特別名勝松島に係る文化財部局との協議・調整を経て確定した設計区域に基づき、用地測量範囲を検討した結果、用地測量面積が減少したことの理由により、用地測量費が 37,453 千円 (国費 29,025 千円) 減額したため、D-20-1 手樽柿ノ浦地区避難路整備事業 (手樽地区 [柿ノ浦]) へ 4,452 千円 (国費：3,450 千円)、D-20-2 松島地区安全・安心なまちづくり基盤整備事業 (避難場所：三十刈) へ 5,613 千円 (国費：4,350 千円)、D-20-3 松島東浜地区避難場所整備事業 (松島地区 [東浜山頂]) へ 6,000 千円 (国費：4,650 千円)、D-20-8 松島地区安全・安心なまちづくり基盤整備事業 (避難所：石田沢) へ 21,388 千円 (国費：16,575 千円) を流用。これにより、交付対象事業費は 1,678,386 千円 (国費：1,300,748 千円) から 1,640,933 千円 (国費：1,271,723 千円) に減額。 2. 松島町震災復興計画における位置づけ 本事業は、松島町震災復興計画において以下のとおり位置づけられている。 「手樽地区の復興基本計画-施設配置」(P. 5-14 参照) 防潮堤の整備に伴い、県道奥松島・松島公園線から名籠漁港までの道路を避難路として整備を図ります。 3. 地元との協議調整状況 【平成 23 年】 ・8 月 22 日：磯崎地区を対象に東日本大震災の検証会議を実施 ・9 月 8 日：手樽地区を対象に東日本大震災の検証会議を実施 ・11 月 5 日：手樽地区を対象に、津波防災に関する意見交換会を実施 ・11 月 10 日：磯崎地区を対象に、津波防災に関する意見交換会を実施 ・12 月 9 日~22 日：松島町震災復興計画 (素案) に対する意見募集 (パブリックコメン					

ト)を実施し、住民へ計画内容を周知

- ・12月11日：松島町震災復興計画（素案）に関して住民説明会を実施
- ・12月19日：行政区長会議において松島町震災復興計画（素案）を説明し、計画内容を周知

【平成24年】

- ・5月31日：手樽地区を対象に復興交付金事業に関する説明会を実施
- ・10月1日：行政区長会議において復興交付金事業計画に関する説明を実施
- ・10月6日：復興交付金事業計画に関する住民説明会を実施

【平成26年】

- ・9月24日：早川漁港乗入部について、漁協協議を実施

以上の会議開催を通じて、本事業の計画内容について協議調整を図っている。

4. 関係機関との協議調整状況

当地区は特別名勝松島に指定されており、関係機関である文化庁、宮城県文化財保護課と数度の協議を行っている。また文化庁の協力のもと特別名勝松島の保存管理のあり方に関する検討会を重ね、現時点で想定している区域への整備について概ね了解を得ている。

今後は、調査設計等の詳細な内容について協議を行う予定である。

【平成23年】

- ・11月1日：宮城県道路課と本事業について協議調整を実施
- ・11月28日：宮城県道路課と本事業の計画内容について協議調整を実施
- ・12月より宮城県都市計画課にて復興交付金事業として整備する協議を実施

【平成24年】

- ・1月6日：宮城県道路課と道路事業の実施箇所について協議調整を実施
- ・8月23日：宮城県文化財保護課と計画内容に関する協議を実施
- ・9月12日：JR総務部企画室と計画概要に関する協議を実施
- ・10月12日：宮城県仙台土木事務所道路課と県道との交差点協議を実施
- ・10月16日：宮城県仙台地方振興事務所と復旧事業に関する協議を実施
- ・11月7日：県道との交差点について、塩釜警察署と事前協議を実施
- ・12月18日：農地海岸区域の整備について、仙台地方振興事務所との調整協議を実施

【平成25年】

- ・1月10日：陸前富山駅付近の計画について、JR総務部企画室と協議を実施
- ・1月11日：陸前富山駅付近の計画について、JR設備部保線課と現地立会いを実施
- ・1月16日：東北電力と電柱移設等について事前打合せ

【平成26年】

- ・1月17日：道路法95条協議の回答について、宮城県公安委員会と協議を実施
- ・3月18日：特別名勝現状変更許可について、宮城県と協議を実施
- ・4月18日：特別名勝現状変更許可について、文化庁と協議を実施
- ・9月3日：富山踏切について、JRと現地協議を実施（踏切位置確認）
- ・12月3日：富山踏切について、JRと現地協議を実施（防護柵位置、用地確認）
- ・12月10日：富山踏切について、JRと現地協議を実施（施工調整）

【平成27年度】

- ・3月23日：JR富山踏切完成引渡し協議を実施
- ・6月23日：JR富山踏切に係る用地打合せを実施

・12月18日：JR富山踏切に係る用地打合せを実施

当面の事業概要

<平成24年度>

・下記施設整備に関する測量及び調査設計等

L=5,595m、W=7.0~9.25m

用地測量A=43.7ha

<平成25年度>

・下記施設整備に関する用地買収・補償及び工事

手樽富山駅線：L=3,575m（用地買収・補償、工事）

名籠線：L=1,060m（用地買収・補償）

銭神・大浜線：L=960m（用地買収・補償）

踏切部拡幅：1箇所（W=9.5m、JR富山踏切）

※工事費に用地買収・補償費、調査設計費を含め計上

<平成26年度>

・下記施設整備に関する用地買収・補償及び工事

手樽富山駅線：L=3,575m

名籠線：L=1,060m

銭神・大浜線：L=960m

<平成27年度>

・下記施設整備に関する用地買収・補償及び工事

手樽富山駅線：L=3,115m

名籠線：L=1,060m

銭神・大浜線：L=960m

<平成28年度>

・下記施設整備に関する工事

手樽富山駅線：L=3,115m

三浦線：L=460m

名籠線：L=1,060m

銭神・大浜線：L=960m

東日本大震災の被害との関係

今次震災で早川漁港や名籠漁港の周辺では、津波により家屋や産業施設に甚大な被害を受けた。また、浸水やがけ崩れ等により集落内の道路が寸断され、住民が孤立するなど、地区住民の避難や支援・救援に支障をきたした。

関連する災害復旧事業の概要

町道道路災害復旧事業により被災した町道の復旧を進めている。
また、漁港施設災害復旧事業により、津波により被災した護岸、物揚場エプロン等の漁港施設等の復旧を進めるとともに、海水流入の応急的処置として、盛土を施している。

関連する基幹事業

事業番号	
事業名	
交付団体	

基幹事業との関連性

--

(様式 1 - 3)

松島町復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成 28 年 6 月時点

N0.	48	事業名	町道手樽富山駅線道路整備事業[補助率変更分]	事業番号	D-1-5
交付団体	松島町		事業実施主体 (直接/間接)	松島町 (直接)	
総交付対象事業費	282,948 (千円)		全体事業費	282,948 (千円)	
事業概要					
1. 事業概要					
<p>分散している集落と幹線道路 (主要地方道奥松島・松島公園線) との交通ネットワークを確立し、災害時における避難路や物資輸送路として機能する路線として、当該道路の整備を図る。また、同地区の名籠漁港については、沿岸拠点漁港として、漁業関連施設の再編 (集約化) を図り、漁業及び水産業関連の復興を推進する計画である。</p> <p>本路線は、これに資する道路として整備を図る。</p> <ul style="list-style-type: none">・事業箇所: 手樽地区・事業内容: L=5,135mのうち残工事分 <p>※当事業は、財政力指数の変更により補助率が 5/9 から 6/10 に変更となるため、No. 2 事業の事業内容の内、残工事に係る内容を移行したものである。</p>					
2. 松島町震災復興計画における位置づけ					
<p>本事業は、松島町震災復興計画において以下のとおり位置づけられている。</p> <p>「手樽地区の復興基本計画-施設配置」(P. 5-14 参照)</p> <p>防潮堤の整備に伴い、県道奥松島・松島公園線から名籠漁港までの道路を避難路として整備を図ります。</p>					
当面の事業概要					
<平成 28 年度>					
<ul style="list-style-type: none">・下記施設整備に関する残工事 <p>手樽富山駅線: L=3,115m</p> <p>名籠線: L=1,060m</p> <p>銭神・大浜線: L=960m</p>					
東日本大震災の被害との関係					
<p>今次震災で早川漁港や名籠漁港の周辺では、津波により家屋や産業施設に甚大な被害を受けた。また、浸水やがけ崩れ等により集落内の道路が寸断され、住民が孤立するなど、地区住民の避難や支援・救援に支障をきたした。</p>					
関連する災害復旧事業の概要					
<p>町道道路災害復旧事業により被災した町道の復旧を進めている。</p> <p>また、漁港施設災害復旧事業により、津波により被災した護岸、物揚場エプロン等の漁港施設等の復旧を進めるとともに、海水流入の応急的処置として、盛土を施している。</p>					
関連する基幹事業					
事業番号					
事業名					

交付団体	
基幹事業との関連性	